



クローバー通信

第 192 号

令和 5 年 3 月 10 日発行



〈医療法人社団 佐々木クリニック 介護老人保健施設 クローバー〉
〒191-0054 日野市東平山 3-1-1 ☎042-585-8061

【 暖かな日が増えて、春の訪れを感じつつ 】



弥生三月、寒さの中で、菜の花が咲き、黄色と緑の世界が楽しめます。
世の中は、そろそろコロナ渦も収束に向けて動きつつある感じはします。
それでもまだ感染予防の厳しい対応は解かず、ご利用者・ご家族の皆様には、大変なご不便をおかけしておりますが、もう少しご辛抱ください。
ご家族の皆様には、ご理解ご協力もいただき、当施設では、コロナの感染拡大を見ずに、最小限に収まっており、とても感謝しております。
また皆様と年間の諸行事と一緒に楽しみ、育てていただいた保育園ひよこハウスの年長組子どもたちは、今月で卒園になります。4月からは新しいランドセルを背負ったピカピカの小学1年生になります。
この園児たちは、ご利用者の皆さんと 6 年間、いろいろな行事でお付き合いいただき、人生の大先輩からいろいろと教えられました。本当にありがとうございました。
今年度は、子どもたちと一緒に行事ができませんでしたが、コロナ流行前には、毎年、夏祭りのお神輿、ハロウィンの行事など、いろいろな催しと一緒に楽しんでいただき、とても素敵な保育園生活の思い出になりました。
隣のふれあいファームでは、いろいろな作物が作られ、子どもたちが身近で自然を感じられる場となり、いろいろな春の姿を楽しんでいます。ハボタン、ビオラ、ムルチコーレといろいろな色が楽しめます。チューリップやクロッカスも地中で準備しています。
雪の帽子をかぶった富士山の雄大な姿を拝み、園庭の子どもたちの歓声や色とりどりの花々に心が和みます。
コロナ禍を辛抱しつつ、皆様と春の喜びを体いっぱいを受け止めたいと思います。これからも感染予防を、職員一同、皆様と協力して行い、安全、安心の生活に努めます。
諸行事を工夫して行い、春の訪れをご利用者・職員一体となって、楽しめるようにします。ご利用者・ご家族の皆様の日頃のご支援ご協力に感謝いたします。今月もよろしく願い申し上げます。

佐々木 榮一

